

ろうそくの炎もプラズマ？

講師 名古屋大学・核融合科学研究所 名誉教授 藤田 順治先生

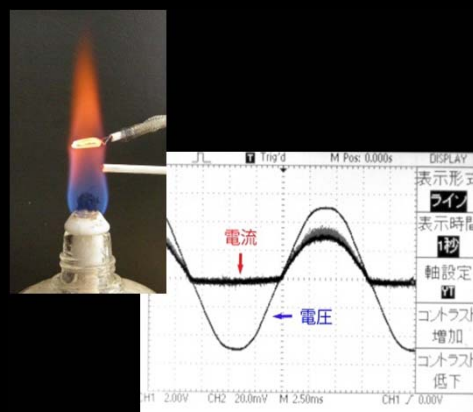
ろうそくの炎に強い電場をかける実験をします。熱電離でプラスのイオンとマイナスの電子ができます。いろいろな実験をして炎がプラズマの状態になっていることを確かめます。また、科学館にある装置で放電プラズマの不思議な振る舞いを調べる実験もします。



↑プラス ↑アース電位
電場の向きにたなびく炎によって電極外部にも大気の流れが生じている



↑マイナス ↑アース電位
アース電位の電極外部で煙のたなびく向きとは逆に外向きに流れている



挿入したプローブに流れる電流波形

2013年 1月12日
19日 2日間

1月12日(土)
9:30~16:30(前半)
1月19日(土)
9:30~16:30(後半)

対象 尾張・知多・名古屋地区の高校生 20名程度
名古屋市科学館 実験室

(地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅下車4・5番出口から南へ徒歩5分)

主催 あいち科学技術教育推進協議会

申込みは 12月 日までに 先生まで